

# 市商連ニュース



令和5年10月1日 No.109

一般社団法人 川崎市商店街連合会

<https://k-shouren.jp/>

☎044-548-4107

## 川崎市市制100周年記念事業

来年、令和6年に川崎市は市制100周年を迎えます。川崎市商店街連合会としても、川崎市市制100周年を祝い、盛り上げていけるよう取組みを進めたいと考えています。

市商連は、川崎市市制100周年記念事業実行委員会の参画団体にな



っていますので、各商店街におかれましては、各商店街で実施するイベントや行事などに「市制100周年記念事業」と冠を付けて開催することができます。登録すると、100周年実行委員会の後援名義の使用や100周年ロゴマークの使用ができ、さらに公式ウェブサイトイベントが掲載されるなど多様な媒体でPRできます。登録は今年の9月から令和7年3月末まで、100周年記念事業公式ウェブサイト登録することができます。

<https://kawasacity100.jp/>

また、登録方法などについては、市商連事務局までお問合せください。 ☎044-548-4107

## 川崎じもと応援券（第3弾）実施結果

川崎じもと応援券（第3弾）の実施結果が川崎市から公表されました。

利用期間 令和4年7月4日～12月31日

発行総額 48億円

利用総額 約47億9千万円（99.8%）

登録店舗数 4,527店舗

（飲食店1591店舗 理美容488店舗 サービス業442店舗など）

業種別の利用金額が多いのは、飲食店13億4千万円、スーパー4億8千万円、飲食料品店4億3千万円となっています。1店舗当たりの利用額が多い業種はスーパーで、1店舗当たりの利用額は3,200万円で、2番目はガソリンスタンドの2,100万円です。飲食店の1店舗当たりの利用額は84万円と少額です。

区別の利用状況では、人口比もありますが、スーパーが登録店舗となっている区の利用金額が多い傾向です。

区名	利用金額（千円）	利用割合
中原区	1,165,297	24.3%
高津区	805,650	16.8%
多摩区	685,335	14.3%
川崎区	683,333	14.3%
宮前区	591,058	12.3%
幸区	512,479	10.7%
麻生区	349,243	7.3%

## 二子新地”薪を焚べる“商店街ツアー

令和5年11月17日（金）15:00～高津区の「二子大通り商和会」と「二子新地駅前通り松栄会」において、個性的なお店を巡るグルメツアーを開催します。夕方からは多摩川河川敷で同日開催される「焚火イベント」に参加できます。



参加費は3,000円。定員は50名（先着順）。詳細は「川崎市政だより」又は「商連かながわHP」をご覧ください。受付は10月16日から。

【問合せ】市商連事務局 ☎044-548-4107

## あきんど繋がるまちづくり事業

川崎市では、商業エリアの活性化に取り組む市内の事業者をゲストとして招いたワークショップを川崎市総合自治会館で開催します。

第1回 令和5年10月11日（水）18:00

「付加価値を産む企業間イノベーション術」

ゲスト：株式会社高喜商店

代表取締役 高田 久氏 取締役 高田 保氏

第2回 令和5年11月14日（火）14:00

「人脈づくりと事業への活かし方」

ゲスト：和式整体&整心 響氣

代表 新村 慶太氏

【申込み】経済労働局 ☎044-200-2330